

2018 October

10

暮らしの場、建設中・・・

工事すごいね～!!がんばってください!!



おひさま

通信

No. 345

2018年 10月号

社会福祉法人みぬま福祉会
川口太陽の家・アトリエ輪

題字：渡辺孝雄

川口太陽の家

〒333-0831 川口市木曾呂 1 3 7 4
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955 FAX 048-294-4458

アトリエ輪

〒333-0831 川口市木曾呂 8 9 - 4

TEL 048-299-9156 FAX 048-299-9157

川口太陽の家・工房「集」

〒333-0831 川口市木曾呂 1 4 4 5
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-290-7355 FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com

オレンジホーム

〒333-0831 川口市木曾呂 2 4 9 - 1

TEL 048-298-1796 FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。
<http://minuma-hukushikai.com>



みぬま福祉会

ディズニー旅行 A

今年35周年を迎える、日本で一番ホットな観光地と言えど、ディズニーランドです。毎回希望の挙がる定番のディズニー旅行ですが、やはり今年は記念すべき年という事で、いつもよりも多くの方の参加希望があり、なんと4つのグループに分かれて出掛けることに。私たちはその一つ、他のグループに先立つての参加となりました。じゅうに班から2名、めーべ班から5名の仲間、5名の職員と計12名で秋のディズニーを存分に楽しんでまいりました。

園に到着をしてまず驚いたのは人の多さです。園内に溢れかえらんばかりの人ひとヒト！平日の月曜日なのにも関わらずこの人混みなので、休日祝日になると一体…と想像するだけで身体が震えます。さすがディズニー、さすが35周年です。

到着して早々にハロウィンのパ

レードを観た後は、少人数ごとのグループに分かれて夕方まで自由行動となりました。

出掛ける前からハイテンションだった渡邊さんは、数人の仲間と買ったお揃いのTシャツを着てご満悦。阿部さんはホームの仲間へのお土産に可愛い気ホルダーを購入するなど、彼女の優しさが伺えます。納田さんはハロウィンのパレードに大盛り上がりで思わずダンスング。安田さんは、モンスターズインクのハイドアンドシークやビックサンダーマウンテンに乗り「サイコー！」を連発していました。

昨年に引き続きの参加となった櫻井さんは、日ごろお世話になっている訪問看護師の「ふじちゃん」のお土産を自分で選ぶことができ、阿久津さんはカントリーベアショーで壁掛けの剥製がしゃべり出すの様子に目を丸くしていました。

川口太陽の旅行では初めての参加となる小森谷さん。楽しんで貰えるかな？と不安もあったのですが、いざ蓋を開けてみると、小嶋

さんとペアでビックサンダーマウンテンに乗り、ダースベイダーのポップコーンケースを小脇に抱え、サングラスを着用と、ディズニーの雰囲気にしつかり馴染めていたのが印象的でした。やはりディズニーランドは夢と魔法の国。人を引き付ける魅力に溢れていますね。かく言う私も今年中にもう一回くらい出掛けたいなと思っていたり。夢の虜の一人です。(仙田)



海・川旅行 A

10月16日(火)にAグループの海・川旅行に行ってきました。本当は9月に行くはずが台風で延期になり、待ちに待った旅行でした。場所は、Bグループと同じく千葉県内房にある「気まぐれモモ」という、プライベートビーチにあるガーデンバーベキューハウスです。今回の旅行を企画するにあたって、「景色が良くて、自由に走り回ったり声を出したりできる、仲間たちがのびのびと楽しめる」ということを大切に考えましたが、「気まぐれモモ」はオーナーさんの人柄も良く、まさにぴったりの場所でした！

近くのスーパーで、普段は中々食べられないような美味しくて贅沢な食材をたくさん買い、海を見ながらBBQ！最高です。食欲旺盛なメンバー(職員も含め)が多く、お肉を焼いた先からすぐに平らげ、追加の買い出しに行くほど

でした。職員と一緒にニコニコ笑いながら庭を走り回ったり、芝生にゆったり座って海を眺めたり、席に座ってひたすらお肉が焼けるのを心待ちにしていたり、看板犬のモモちゃんと触れ合ったり：みんな思い思いのペースで過ごしながら、美味しいご飯を堪能できました。食べ終わった後は海辺を散歩したり、シャボン玉をしたり、ゆったりできました。

吉野さんは初めての太陽の旅行でしたが、しおりを誰よりも読み込んでくれ、写真付きの行程を何度も確認していました。大好きな焼きそばの写真を指差していて、バーベキュー中もメの焼きそばが出てくるまでお肉の食べる量を調整するしつかり者振りを見せてくれました。終始ニコニコと笑顔で過ごせて、初旅行を良い思い出にできたかと思えます。帰りの車中で、西川さんが「一泊じゃなく日帰りでは最初は物足りないかと思っていたけど、日帰りでもこんなに楽しめて満足できるんだね。」と言ってくれたことが印象的でした。

「あの仲間は、こうだったら楽しめるんじゃないか」と企画しながら、みんな本当に良い表情を見せてくれてとても嬉しかったです。仲間も職員も楽しめた、大成功の旅行になったのではないかと思います。(矢野)



電車旅行 A

台風が去来する中、日帰り電車旅行 A チームは特急スぺーシア号に乗って鬼怒川温泉に行ってきました。「3」普段、交通手段が車ばかりの仲間たちにとって、電車での旅は新鮮だったかと思えます。電車の旅の楽しみと言えば、車窓からの景色、旅の仲間との会話、そして駅弁！今回は、お昼にバーベキューを予定していたので、おやつに揃める程度のもを用意しましたが、それぞれが、それぞれの楽しみ方で目的地までの時間を味わいました。

目的地の鬼怒川温泉では、天気は曇り空でしたが過ごしやすい気候で、山あいの中でバーベキューをしました。少人数でも、焼かれたお肉を皆で奪い：楽しみ合い、和気あいあい(喧々(ごうごう：？)。それでも、貸切り状態の会場は人静かな空間で、いいランチでした。ホテルの温泉で煙の臭いと日ごろ

の疲れを洗い落として、さっぱりした後は食後のデザートにソフトクリームとバウムクーヘンを食べました。あつという間の一日で、帰りの車窓には、まだ17時前でも夕日が映り、秋のはじまりを眺める仲間たちの横顔が印象的でした。

(小嶋)



陽だまりの中より・・・

～今月の各班の想い～

じゅうに

昨年に引き続き、今年度もダンスのワークショップが行われました。今年はいじゅうに班からも、黒川さん、前田さん、足立さん、櫻井さんが参加をし、それぞれが思い思いに身体を動かし楽しんでいました。特に注目は黒川さん！途中ソロで2～3分間皆に囲まれて、即興でダンス表現をするという時間があり、黒川さんは自ら立候補しスタッフの“よっしー”さんと見事な演技を披露。思わず周囲から拍手が湧き起こる場面も度々見られました。本人もそれが自信に繋がったようで、「また行きたい」と意欲を募らせています。絵画や創作のみならず、ダンスもまた大切な自己表現の手段なのだと改めて実感。来年も機会があれば班として参加をしたいです。(仙田)



サンだいち

今月から本格的に日帰り旅行が始まりました。サンだいちからも色々な仲間が旅行に行ってきました。海・川旅行では‘井林さん、吉田さん’が参加し、南房総の海に行ってBBQをしました。吉田さんはぴよんぴよん跳ね、とても喜んでいました。電車の旅行は、‘小山さん、後藤さん’が参加しました。小山さんは個室の電車で落ち着いて居てとても良い表情をしていました。耳もふさがなくて驚きでした。後藤さんも落ち着いて、移動の際は職員の手をぎゅっと握って一緒に行動していました。

また、今月にあった、ダンスのW・Sでは戸田さんが初めて参加して、とても楽しく活動していました。今月は楽しみがいっぱいあって、仲間達もたのしい一カ月になったと思います。(安)



めーべ

今年もハロウィンパーティーをしました！毎年少しずつ、集に仮装グッズが増えていきます(笑)どのアイテムにしようかと、朝から色々なグッズを試着している仲間もいました。仮装するとなんだかワクワクした気持ちになるのは仲間も同じですね。ハロウィンパッケージのお菓子を食べて、10月誕生日の田中悠紀さんと大倉さんのお祝いもしました。忙しい毎日ですが、楽しいひと時を過ごせたかと思います(^^♪
ハッピーハロウィン🎃！(矢野)



あおぞら

前橋にあるミュージアムショップminaで伊藤さん、林さん、荒井さんの作品が展示されています。今回2日間に分けて全員で見学に出掛けました。同じ施設内で併設されているアーツ前橋では、「岡本太郎と『今日の芸術』展」が10月中は5周年記念のため、無料で観覧でき、併せて見学してきました。大きな立体物や映像作品など、仲間も興味深そうに観ていました。いつか、この日の影響が仲間の作品に生かされる日がくるかもしれません。(渡辺め)



きらっと

先日、恵比寿にある作品展、Magic Number 2018 vol.2 の見学に行ってきました。今回、班の中では野口さん、鶴岡さん、白田さんの作品が展示されていることもあり作家本人を含む、他4名の仲間と一緒に見学してきました。現地に到着すると野口さんは「あった!!」と微笑ましい様子で自分の作品をじっと眺める姿、鶴岡さんは自分の作品を触り、手を大きく回してアピール、白田さんも笑顔で自分の描いた作品を他の仲間に説明する様子、とても自信に満ちた誇らしさに感動をよびました。一緒に同行した仲間も皆で感動し合い、互いをリスペクトする姿を見ていると本当に作品一つ一つに意味と、魂が込められている思いに感動させられました。(沖山)



青年隊

ぜんかいの青年隊は、みんなまるくなくてはなしあいました。さいきんのできごと、TVのニュースでみたじけんなどをはなしました。いすだけにすわって、みんなでわになったり、小グループにわかれたほうがいちばんはなしやすかったです。

(青年隊：片波見)



オランチホーム

週末にホームに残った仲間、交流センターへ障害者まつりに参加してきました。行く前に何を食べたいか聞いてみると、たこやき、やきそば、うどん、天ぷら、カレー、、、それを聞いていた仲間が「僕は～」と大合唱となり欲望は留まるどころを知らません。

先の大地まつりはあいにくの天気でしたが、この日は雲一つない晴天。10月に入りながらもTシャツで過ごせる陽気のなかで好きなものを食べ、出し物を見学したりバザー品を見て回ることが出来ました。

週末は自宅に帰っている仲間も参加しており、歩くたびに知り合いに会いながらおまつりを楽しめた、それぞれが満喫出来た週末でした。(熊本)

授産報告（10月）

<収入>

種目	金額	摘要
ウエス	12,500	
織り	12,000	
絵画	123,360	
詩	0	
古本・古着	400	
粘土製品	0	
ステンドグラス	25,200	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	0	
牛乳パック	12,300	
その他	0	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰入	610,602	
合計	796,362	

<支出>

項目	金額	摘要
賃金	240,180	
賞与	0	
材料費	12,598	
経費	0	
その他	0	
通帳への繰入	543,584	
作品展準備金	0	
合計	796,362	

～今月の新作～



お菓子

石久保萌香（じゅうに）

10月 予定表

		施設	法人・後援会・暮らしの場			施設	法人・後援会・暮らしの場
1	月			16	火	日帰り旅行海・川②	
2	火			17	水		
3	水			18	木		
4	木	家祭り実行委員会	施設運営担当者会議	19	金	日帰り旅行グルメ①	
5	金	日帰り旅行電車①		20	土	休み	理事会
6	土	休み		21	日		
7	日		障害者祭り	22	月		法人事務会議
8	月			23	火		
9	火			24	水	日帰り旅行ディズニー②	
10	水		常任理事会	25	木		
11	木			26	金	職員会議（半日）	
12	金			27	土	休み	みぬまのチカラ学習会
13	土	クラブ	採用試験	28	日		
14	日		発達保障連続講座	29	月		
15	月	日帰り旅行ディズニー①		30	火		
				31	水	日帰り旅行体験・見学	

施設長より

先日、みぬまの実践検討集会に向けたレポート作りのグループ会議があって、レポートでよく書かれている言葉、普段私たち職員が当たり前のように使っている言葉について、参加した職員と話しをしました。

一例ですが、「こだわり」という言葉を、職員は意外とそのままだに使っていることがあって、「自閉症の人はこだわりがある」とか、「今日はこだわりが強かった」などと言いがちです。もちろん、全てが間違っていないのですが、私は、「こだわり」と表記せず、具体的にその仲間の言動、状態を表した方がいいなと感じています。例えば、物に固執しているのか、職員や仲間に固着化しているのか、生活のパターンに固執しているのかなど、どんなふうにこだわっているのかを明らかにすることで、それぞれの対応が図りやすくなると思うのです。こだわりと一括りにしてしまっていると、その仲間の

本当の内面が見えなくなってしまいます。

福祉の現場で働く職員にとって大切なことは、仲間のねがいをかたちにしていくことだと思います。ただ、このねがいは仲間の発達や障害、成育歴によって、見えにくくなっていることがあります。（決して、ねがいが無いわけではありません）そうした時、日々、仲間達に寄り添い、時に向き合って一緒に活動したり、話し合ったりすることは、まわりからみると専門的には見られないことがあります。私は現場で働く職員にとっては、欠くことのできない大切な専門性だと思いますし、太陽はそういうことが大切にできる場所でありたいと感じています。

仲間の想いと家族の想い、そして職員それぞれがもっている想いを撚り合わせ、これからも太陽でねがいを形にしていきたいと思います。そのために、たくさんの人と語り合いたいなと思っています。

（アトリエ輪 篠崎秀一）

～後援会からのお知らせ～

○太陽の家まつり 2018

日時:2018年11月18日(日)

10:00～14:00 [雨天中止]

会場:川口北高校(バザー&模擬店)

川口太陽の家(イベント他&食事スペース)

以上の2カ所に分かれての開催となります。

※駐車場には限りがあります。

★当日のボランティアを募集しています!

お問い合わせ 048-294-0955 担当:柿沼・沖山・富崎

受付時間 9:00～17:00

インフォメーション

○シネマ・チュブキ・タバタ(映画館)

・上映映画のチラシに10月は西川泰弘さんの作品を使用。

○「工房集展 輝くものたちどこから来てどこへ行くの?」

会期:10/30(火)～11/10(土)12:00～18:30 無休

出展作家:伊勢川秀雄、岩井美和子、大倉史子、高谷こずえ、田島絵里、田村美弥、林直登、水島理佳、横山涼

○埼玉県障害者アート企画展

会期:11/23(金)～11/25(日)会場:ソニックシティ

○Art Brut from Japan, Another Look

(日本のアールブリュット もう一つの眼差し)

会期:11/30～4/28

会場:アールブリュットコレクション(スイス・ローザンヌ)

出展作家:野本竜士、柴田鋭一、横山明子、杉浦篤、大倉史子

色鉛筆(^_^)-★🍷

小学校3年の娘はテレビやゲームよりキッズユーチューバーの動画を見るのが大好きです。その子達が紹介するレジャー施設やおもちゃの紹介などを見ては、「自分もこれが欲しい。あそこに行ってみよう」と言ってきます。そこで、学校の振替日に行きたがっていた原宿に行くことにしました。当日の原宿は平日にもかかわらず賑わっていて、紹介されていた洋服屋さんやクレープ屋さんなど一軒一軒見て回ってました。雑貨のお店もたくさんあり、見て歩くだけでも楽しかったです。娘は自分のお小遣いからアクセサリなどを買っていました。目的の一つだったレインボースイーツのお店で巨大でカラフルなわたあめとロールアイス詰め合わせカップを買いました。娘が食べて私のところにカップアイスが来た時には色も味もぐちゃぐちゃに混ざっていてすごかったです(笑)歩きまわりお腹がすいた頃食べたのがレインボーチーズサンドです。これもカラフル過ぎるチーズに笑っちゃいました。親としてはちょっと疲れた一日でしたが娘が喜んでくれたので楽しかった娘との原宿デートでした。(厨房:加藤)

通勤時間や妻の転職もあって引っ越しをしました。妻と夕食中に何気なく話をしたのが9月末…それから1か月もかからずに引っ越しを決め新たな住まいへ。我が家は猫2匹と一緒に暮らしているのですが、物件を探す際に困ったのが、ペット可の物件はあっても、ペットの多頭飼いが多くあること。住宅検索サイトで検索するとペットの多頭飼いが可を選択すると一気に少なくなり、何件か不動産屋を回っても2匹はオーナーさんに聞いてみないとですね…と渋られる始末。中には犬だったら2匹OKなんですと言われ、なぜ犬は良くて猫はダメなの?と猫派には理解できないこともありましたが、タイミングよく気に入った物件を見つけることができました。

数えてみたら、地元の高校を卒業してから今回でなんと10回目の引っ越し!(山形⇒仙台2回⇒東京2回⇒埼玉6回)となり、自分でも驚いています…。職場に近くなったことで、遅くまで仕事をしないように気を付けたいとです。(川口太陽の家:黒田)

東北育ちの私ですが、近年“こけし”ブーム再来とのこと。子供の頃には少しの興味もありませんでしたが、今になってかわいいな～と思うようになりました。ブームに便乗して東北へ旅行に行くときはこけし産地にも立寄るようになり、工人さんの仕事場にアポなしで訪問したり。皆さん暖かく、突然にも関わらず歓待してくれます。直接お話を伺ってみると、生活そのもののゆえの深いこけし愛を感じます。材料にしていた木材が原発事故による放射能汚染で手に入らなくなったこと、後継者がいないこと、という中にも新たに興味を持ってくれる人がたくさんいること、温泉街と工人さんが協力して地域を元気に!という途切れていたつながりが生まれたことなど。昔からあるこけしひとつをとっても、時代とともに変化しながらの明るい展開に触れることができ嬉しかったですし、その逞しさに力をもらいました。

余談ですが、こけし時代という書籍を制作している方が鎌倉で「コケーシカ」というこけしとマトリョーシカのお店をやっているらしいです。沼田元氣さんという方です。東北やロシア好きの方、いますか?もしいたら是非お立ち寄りください。かわいいお店です。(工房集:鬼山)

私事ですが、9月に入籍しまして蒲生から城田(しろた)になりました。城田というのは沖縄姓で、義母も、私の母もともに沖縄出身なのです。何かと沖縄という島は、私にとって意味ある場所のようです。

仲間たちにも報告したところ、「城田さん、おはよう!」と挨拶をしてくれたり、「がも…城田さん!」と覚えてくれている仲間もいます。とはいえ、変わらず「がもちゃん」と呼ばれると安心感もあり、何だか複雑です…笑
お祝いの言葉や手紙も沢山もらいました!特に阿部さんがくれた手紙には相合傘の中に「城田さん、侑希さん」とイラストがあり、とてもほっこり嬉しい気持ちになりました!

まだ城田に慣れない日々ですが、今後ともどうぞよろしくお願いたします。(めーべ:城田)